

【檜枝岐村】令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について

1 目的
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、人流抑制やエネルギー・食料品等価格等の物価高騰の影響を受けた事業や生活・暮らしへの支援、「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開等により地方創生を図ることを目的とした交付金です。新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び地域経済や住民生活を支援するための交付金であり、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的な事業を実施するために活用することができます。

2 対象事業
 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援、「ウィズコロナ」下での社会活動の再開に向けた対応、人流減少による経済活動低下や、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者への支援に要する費用の全部または一部を負担する事業です。

3 交付金交付限度額
 地方自治体の感染状況、財政規模、人口などを基に算定された額のほか、国の補助事業等の地方負担額を基に算定された額の合計が、各地方公共団体への交付限度額となっており、交付限度額を上限として交付金が交付されます。

4 当村の交付限度額

重点交付金分	6,498千円	
低所得世帯支援枠分	1,365千円	
うち低所得者世帯給付金への充当分	1,260千円	計 7,863千円

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況シート (円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	国費		一般財源	成果目標	事業実績	事業の効果・検証
						臨時交付金	臨時交付金以外				
1	檜枝岐村電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍においてエネルギー・食品等の物価高騰の影響をより強く受ける住民税非課税世帯等の低所得世帯に対し給付金を交付することにより、生活支援を図る。 ②低所得世帯への給付金 ③令和5年度住民税非課税世帯等 42世帯へ総額1,260千円 ・令和5年度住民税非課税世帯 38世帯*30千円 ・令和5年1月2日以降転入世帯 4世帯*30千円 ④令和5年度住民税非課税世帯等 42世帯	R5.6	R6.3	1,230,000	1,230,000		-	低所得世帯におけるエネルギー・食料品等の物価高騰に伴う負担を軽減できた世帯数 42世帯	対象世帯数 41世帯	物価高騰の影響を受けている非課税世帯等を支援することができた。 住民税収納率 100%
2	檜枝岐村電力・ガス・食料品等価格高騰支援給付金事業(事務費)	①コロナ禍においてエネルギー・食品等の物価高騰の影響をより強く受ける住民税非課税世帯等の低所得世帯に対し給付金を交付するための事務費。 ②低所得世帯への給付金交付に係る事務経費 ③事務費 330千円(システム改修業務委託料330千円) ④令和5年度住民税非課税世帯等 42世帯	R5.6	R5.11	330,000	105,000		225,000			
7	学校給食費支援事業	①コロナ禍におけるエネルギー・食品等の物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減するため、学校給食費の支援を行う。 ②学校給食費保護者負担分 ③小中学校児童生徒43人*34*200食=293千円 ④檜枝岐村立小中学校に在籍する児童生徒の保護者	R5.4	R6.3	254,320	254,320			小中学校に通う児童生徒43人の保護者に対する負担を軽減する	児童・生徒数 40人	物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援することができた。 住民税収納率 100%

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	国費		一般財源	成果目標	事業実績	事業の効果・検証
						臨時交付金	臨時交付金 以外				
						8	消費生活支援事業				
9	燃料費補助事業	①コロナ禍におけるエネルギー・食品等の物価高騰の影響により経済活動の影響を受けている村内唯一のガソリンスタンドの事業継続を支援することにより消費の下支えを通じた村民の生活支援と経済活動の活性化を図る。 ②燃料(ガソリン、軽油、灯油)補助金 ③燃料(ガソリン、軽油、灯油) @10*550,000ℓ=5,500千円 ④檜枝岐村農業協同組合	R5.4	R6.3	6,087,200	1,500,000		4,587,200	SDGs等の影響もあり、電気自動車やハイブリットカーが増加していることで化石燃料の需要が縮小している状況の中、村内唯一のガソリンスタンドである「檜枝岐村農業協同組合SS」が配乗することなく事業継続する	ガソリンスタンドにて燃料(ガソリン、軽油、灯油)の割引販売をし、販売量に応じた割引分を村が補助した。	生活に必要な燃料費を補助することにより、村内唯一のガソリンスタンドと村民の暮らしを支えることができた。 対前年度比 105%